



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結） 平成16年7月28日

上場会社名 TCM株式会社 (コード番号:6374 東証・大証・名証第1部)

(URL http://www.tcm.co.jp)

代表者 取締役社長 田坂陸郎

問合せ先責任者 取締役経営企画部長 榎並正憲 (TEL.03-3591-8171)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (3) 連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
(内容) 連結: 新規1社 持分法: 除外1社

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第1四半期	18,525 (+17.7)	310 (-)	364 (-)	68 (-)
16年3月期第1四半期	15,743 (+0.4)	267 (-)	177 (-)	480 (-)
(参考) 16年3月期	74,616	2,210	1,985	724

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	0.72	-
16年3月期第1四半期	5.08	-
(参考) 16年3月期	7.11	-

(注) 売上高、営業利益等における( )内の数値は対前年同四半期増減率。

なお、前第1四半期から四半期決算を実施しているため、前第1四半期における対前年同四半期増減率は概算値比を記載しています。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	61,158	14,109	23.1	149.18
16年3月期第1四半期	63,467	12,947	20.4	136.88
(参考) 16年3月期	62,795	14,586	23.2	153.67

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金および現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	2,211	57	2,040	4,659
16年3月期第1四半期	1,215	344	18	5,275
(参考) 16年3月期	5,284	559	4,581	4,535

3. 平成17年3月期の連結業績予想 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	37,000	1,000	900	350
通期	75,000	2,400	2,200	900

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 9円52銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる場合があります。

## 経営成績および財政状態

### 1. 経営成績

#### (1) 当第1四半期の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

当第1四半期における当社グループを取り巻く環境は、原材料価格が高騰する一方で、国内販売価格は引き続き低水準にとどまるなど依然として厳しい状況にありましたが、輸出の増加と設備投資の回復に支えられ概ね順調に推移いたしました。

このような状況下にあつて、当社は本年4月に収益責任を一段と明確にし、製品別の目標収益を確保するため、「産業車両事業部」「建設車両事業部」「特機事業部」の3つの製品別事業部に、部品・サービスの「CS事業部」、海外販売の「国際事業部」を加えた5つの本格的事業部体制を採用いたしました。これにより、開発・生産・販売が三位一体となって行動し、販売面では重点拡販地域における新規顧客の開拓、国内特約店の再構築など販売部門の強化を図り、コスト面では開発初期からのVEによるコストダウンの推進などを図り、収益の拡大に努めてまいりました。

当第1四半期の連結業績は、前年同期比で大きく伸張し、売上高185億2千5百万円(前年同期比+17.7%)、営業利益3億1千万円(前年同期比+5.8億円)、経常利益3億6千4百万円(前年同期比+5.4億円)、純利益6千8百万円(前年同期比+5.5億円)となりました。

#### (2) 事業の種類別セグメントの概況

##### ア. 産業車両

産業車両では、国内売上高は需要の回復に伴い前年同期に比べ増加し、輸出の売上高も前期に販売店を新設したCIS地域のほか、アジア、中南米、大洋州などの地域で増加いたしました。

当部門の業績は、売上高69億5千1百万円(前年同期比+16.4%)、営業利益3億3百万円(前年同期比+765.7%)となりました。

##### イ. 建設車両

建設車両では、国内売上高は需要に回復の兆しが見られ前年同期に比べ増加し、輸出の売上高も北米向けで販売店の在庫調整が一巡したことにより増加いたしました。

ただし、当第1四半期における売上高が季節的要因により損益分岐点を越えていないため、当部門の業績は、売上高26億4千4百万円(前年同期比+62.3%)、営業損失5千4百万円(前年同期比+49百万円)となりました。

##### ウ. 特機車両

特機車両では、顧客から高い評価を得ている大型フォークリフト、コンテナキャリアなどを中心に好調に推移し、受注高は増加いたしました。

ただし、売上が下期に片寄り当第1四半期における売上高が損益分岐点に満たないため、当部門の業績は、売上高23億5千2百万円(前年同期比+13.9%)、営業損失3千8百万円(前年同期比+27百万円)となりました。

##### エ. 部品・サービス

部品・サービスでは、事業基盤の強化とプロダクトサポート機能の充実を図るべく、サービス体制強化に向けた指定整備工場の選別、サービスマン教育の強化によるサービス技術の向上、即納体制強化のための在庫の適正化などに取り組み、売上高、営業利益とも増加いたしました。

当部門の業績は、売上高41億5千8百万円(前年同期比+9.3%)、営業利益5億5千9百万円(前年同期比+5.7%)となりました。

なお、本年度から、事業部制の導入に伴い事業の種類別セグメントの見直しを行っており、前年同期比較にあたっては前年同期分を変更後の区分に組替えて行っております。

## 2. 財政状態

当第1四半期末における現金および現金同等物（以下「資金」という）は46億5千9百万円となり、前期末に比べ1億2千4百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

（単位：百万円）

	前第1四半期	当第1四半期	増 減	前 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,215	2,211	996	5,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	344	57	287	559
財務活動によるキャッシュ・フロー	18	2,040	2,058	4,581
現金および現金同等物の期末残高	5,275	4,659	616	4,535

### （1）営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は22億1千1百万円となり、前年同期に比べ9億9千6百万円と大幅に増加いたしました。これは、四半期純利益（税金等調整前）を計上したことに加え、売上債権の回収促進等による資金の増加を図ったことによります。

### （2）投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は5千7百万円となり、前年同期に比べ支出が2億8千7百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券および有形固定資産の取得が減少したことによります。

### （3）財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は20億4千万円となりました。これは主に、短期借入金を返済したことによります。

## 3. 今後の業績見通し

今後も原材料価格の高騰、国内販売価格の低迷など収益を圧迫する外的要因は存続するものと思われませんが、VEを中心としたコストダウンの推進、各事業部と国内特約店が一体となった販売価格の改善、海外のディストリビュータ未設置国への拠点整備、諸経費の圧縮などに努め、収益の向上に全力で取り組んでまいります。

今後の業績予想につきましては、当第1四半期の業績を踏まえ、中間期の業績見通しを上方修正しております。なお、通期見通しにつきましては変更しておりません。

### 中間期連結業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
今 回	37,000	1,000	900	350
前 回 (平16.4.23)	35,000	900	800	300
増 減	2,000	100	100	50

## 四半期連結財務諸表等

### 1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

		前第1四半期末 (15.6.30)	前 期 末 (16.3.31)	当第1四半期末 (16.6.30)	対前期末比 増 減
資 産 の 部	流 動 資 産	36,457	36,910	35,719	1,191
	現金および預金	5,275	4,535	4,664	129
	受取手形および売掛金	18,899	20,863	19,257	1,606
	たな卸資産	10,015	8,930	9,489	559
	繰延税金資産	1,082	1,211	1,043	168
	その他の	1,235	1,427	1,325	102
	貸倒引当金	52	57	60	3
	固 定 資 産	27,010	25,884	25,439	445
	有形固定資産	16,831	16,656	16,392	264
	建物および構築物	5,206	5,131	5,112	19
	機械装置および運搬具	2,146	2,030	1,896	134
	土地	5,506	5,388	5,468	80
	賃貸用資産	3,359	3,372	3,213	159
	その他の	612	733	701	32
	無形固定資産	989	1,148	1,118	30
	ソフトウェア	557	479	441	38
	その他の	431	669	677	8
	投資その他の資産	9,189	8,080	7,927	153
	投資有価証券	3,045	3,545	3,346	199
	繰延税金資産	4,222	2,671	2,708	37
その他の	2,325	2,067	2,074	7	
貸倒引当金	403	204	200	4	
資 産 合 計	63,467	62,795	61,158	1,637	

(単位：百万円)

		前第1四半期末 (15.6.30)	前 期 末 (16.3.31)	当第1四半期末 (16.6.30)	対前期末比 増 減
負 債 の 部	流 動 負 債	39,131	36,371	35,226	1,145
	支 払 手 形 お よ び 買 掛 金	11,979	14,253	14,480	227
	短 期 借 入 金	20,758	16,737	15,249	1,488
	1年以内に返済予定の長期借入金	866	1,489	1,523	34
	1年以内に償還予定の社債	2,000	-	-	-
	未 払 法 人 税 等	68	213	100	113
	賞 与 引 当 金	592	1,119	653	466
	そ の 他	2,865	2,560	3,220	660
	固 定 負 債	11,275	11,737	11,731	6
	社 債	2,000	3,500	3,500	-
	長 期 借 入 金	2,821	2,119	1,991	128
	繰 延 税 金 負 債	59	63	63	-
	退 職 給 付 引 当 金	6,292	6,021	6,121	100
そ の 他	102	33	54	21	
	負 債 合 計	50,406	48,109	46,957	1,152
少 数 株 主 持 分		113	98	91	7
資 本 の 部	資 本 金	7,646	7,646	7,646	-
	資 本 剰 余 金	3,755	3,755	3,755	-
	利 益 剰 余 金	1,982	3,221	2,860	361
	その他有価証券評価差額金	20	624	505	119
	為 替 換 算 調 整 勘 定	78	322	318	4
	自 己 株 式	338	339	339	-
	資 本 合 計	12,947	14,586	14,109	477
負 債、少 数 株 主 持 分 お よ び 資 本 合 計		63,467	62,795	61,158	1,637

## 2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 (15.4.1-15.6.30)	当第1四半期 (16.4.1-16.6.30)	増 減	前 期 (15.4.1-16.3.31)
売上高	15,743	18,525	2,782	74,616
売上原価	12,590	14,663	2,073	58,492
売上総利益	3,152	3,862	710	16,124
販売費および一般管理費	3,420	3,552	132	13,913
営業利益	267	310	577	2,210
営業外収益	233	214	19	638
受取利息	25	22	3	117
受取配当金	6	32	26	13
受取ロイヤルティ収入	53	19	34	143
持分法による投資利益	29	58	29	211
為替差益	86	48	38	-
その他	31	33	2	152
営業外費用	143	160	17	863
支払利息	77	73	4	285
たな卸資産処分損	9	55	46	165
為替差損	-	-	-	34
その他	56	31	25	378
経常利益	177	364	541	1,985
特別利益	5	0	5	651
固定資産売却益	0	0	-	249
投資有価証券売却益	5	-	5	401
特別損失	346	47	299	679
たな卸資産処分損	-	-	-	149
固定資産処分損	3	5	2	148
貸倒引当金繰入額	-	-	-	38
役員退職慰労金	342	41	301	342
税金等調整前四半期(当期)純利益	517	317	834	1,957
法人税、住民税および事業税	45	41	4	337
法人税等調整額	40	213	253	946
少数株主損失(加算)	41	6	35	50
四半期(当期)純利益	480	68	548	724

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

		前第1四半期 (15.4.1-15.6.30)	当第1四半期 (16.4.1-16.6.30)	増	減	前 期 (15.4.1-16.3.31)
資本剰余 金の部	資本剰余金期首残高	3,755	3,755		-	3,755
	資本剰余金四半期末(期末)残高	3,755	3,755		-	3,755
利益剰余 金の部	利益剰余金期首残高	2,467	3,221		754	2,467
	利益剰余金増加高	-	68		68	758
	四半期(当期)純利益	-	68		68	724
	非連結子会社の合併による剰余金増加高	-	-		-	34
	利益剰余金減少高	485	429		56	4
	四半期純損失	480	-		480	-
	配 当 金	-	378		378	-
	役 員 賞 与	4	51		47	4
	利益剰余金四半期末(期末)残高	1,982	2,860		878	3,221

## 4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

		前第1四半期 (15.4.1-15.6.30)	当第1四半期 (16.4.1-16.6.30)	増	減	前 期 (15.4.1-16.3.31)
営業活動による キャッシュ・フロー	税金等調整前四半期(当期)純利益(純損失: )	517	317	834		1,957
	減 価 償 却 費	873	783	90		3,774
	リース・レンタル用資産の取得による支出	551	358	193		2,865
	リース・レンタル用資産の売却による収入	207	250	43		853
	退職給付引当金の増減額(減少: )	101	22	79		372
	貸倒引当金の増減額(減少: )	115	8	107		309
	賞与引当金の増減額(減少: )	530	497	33		14
	受取利息および受取配当金	32	54	22		131
	支 払 利 息	77	73	4		285
	持分法による投資損益(益: )	29	58	29		211
	固定資産除売却損益(益: )	3	5	8		101
	投資有価証券売却損益(益: )	5	-	5		401
	売上債権の増減額(増加: )	2,930	1,801	1,129		1,012
	たな卸資産の増減額(増加: )	377	530	153		713
	仕入債務の増減額(減少: )	916	42	958		1,356
	役員賞与支払額 そ の 他	4 561	51 673	47 112		4 280
小 計	1,464	2,368	904		5,821	
利息および配当金の受取額	33	55	22		131	
利息の支払額	35	58	23		278	
法人税等の支払額	246	154	92		391	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,215	2,211	996		5,284	
投資活動による キャッシュ・フロー	有形固定資産の取得による支出	245	115	130		1,425
	有形固定資産の売却による収入	83	0	83		562
	投資有価証券の取得による支出	161	1	160		160
	投資有価証券の売却による収入	8	0	8		786
	連結の範囲変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	73	73		-
	そ の 他	28	13	15		322
投資活動によるキャッシュ・フロー	344	57	287		559	
財務活動による キャッシュ・フロー	短期借入金の増減額(減少: )	459	1,567	2,026		3,562
	長期借入れによる収入	-	-	-		700
	長期借入金の返済による支出	440	93	347		1,219
	社債の発行による収入	-	-	-		1,500
	社債の償還による支出	-	-	-		2,000
	自己株式の取得による支出	-	-	-		1
	配当金の支払額	-	378	378		-
	財務活動によるキャッシュ・フロー	18	2,040	2,058		4,581
現金および現金同等物に係る換算差額	10	10	-		32	
現金および現金同等物の増減額(減少: )	900	124	776		109	
現金および現金同等物の期首残高	4,375	4,535	160		4,375	
非連結子会社合併による現金および現金同等物の増加額	-	-	-		51	
現金および現金同等物の四半期末(期末)残高	5,275	4,659	616		4,535	

## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

(1) 前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日) (単位：百万円)

	産業車両	建設車両	特機車両	部品・サービス	リース・レンタル他	計	消去または全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	5,972	1,629	2,065	3,803	2,272	15,743	-	15,743
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	289	-	289	289	-
計	5,972	1,629	2,065	4,093	2,272	16,032	289	15,743
営業費用	5,936	1,732	2,130	3,564	2,291	15,655	354	16,010
営業利益	35	103	65	529	19	376	644	267

(2) 当第1四半期 (平成16年4月1日～平成16年6月30日) (単位：百万円)

	産業車両	建設車両	特機車両	部品・サービス	リース・レンタル他	計	消去または全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	6,951	2,644	2,352	4,158	2,420	18,525	-	18,525
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	306	-	306	306	-
計	6,951	2,644	2,352	4,464	2,420	18,832	306	18,525
営業費用	6,647	2,698	2,391	3,904	2,214	17,857	358	18,215
営業利益	303	54	38	559	205	975	664	310

(3) 前期 (平成15年4月1日～平成16年3月31日) (単位：百万円)

	産業車両	建設車両	特機車両	部品・サービス	リース・レンタル他	計	消去または全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	24,548	12,728	11,560	15,935	9,843	74,616	-	74,616
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	1,247	-	1,247	1,247	-
計	24,548	12,728	11,560	17,183	9,843	75,864	1,247	74,616
営業費用	23,444	12,529	11,223	14,095	9,667	70,959	1,446	72,406
営業利益	1,103	199	337	3,087	176	4,904	2,693	2,210

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっています。

(事業区分の変更)

本年度より、収益責任の一段の明確化と収益確保を目的に製品別事業部制を導入し、各事業部の取扱製品を基本として「建設車両」の製品の一部を「産業車両」に、「特機車両」の製品の一部を「建設車両」にそれぞれ変更しました。また、セグメントの名称を従来の「新分野」から「特機車両」に改めました。

なお、前第1四半期および前期の事業の種類別セグメント情報については、変更後の事業区分に組替えて表示しています。

### 2. 各事業の主要な製品

- (1) 産業車両... フォークリフト(中型・小型)、ショベルローダ
- (2) 建設車両... ホイールローダ、スキッドステアローダ、除雪車
- (3) 特機車両... 大型フォークリフト、トランスファークレーン、コンテナキャリア、リーチスタッカー、コンテナターミナル管理システム、ハイリフトローダ、ドリルジャンボ、コンクリート吹付機、ベッセルダンプ、橋型路床運搬車、エレクター、アーティキュレートダンプ、ストラドルキャリア、スラグダンプ、アルミニウム溶湯運搬車、ベルトコンベアローダ、走行台車、無人搬送システム
- (4) 部品・サービス... 部品販売、車両の整備(点検、修理)サービス
- (5) リース・レンタル他... 当社製品等のリース、レンタル他

3. 当第1四半期の営業費用のうち、「消去または全社」の項目に含めた配賦不能営業費用は577百万円(前第1四半期562百万円、前期2,362百万円)で、その主なものは提出会社の本社の管理部門に係る費用です。

2. 所在地別セグメント情報

(1) 前第1四半期(平成15年4月1日～平成15年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去または 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	13,934	1,809	15,743	-	15,743
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	289	-	289	289	-
計	14,223	1,809	16,032	289	15,743
営業費用	13,870	1,785	15,655	354	16,010
営業利益	353	23	376	644	267

(2) 当第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去または 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	16,945	1,580	18,525	-	18,525
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	306	-	306	306	-
計	17,252	1,580	18,832	306	18,525
営業費用	16,305	1,552	17,857	358	18,215
営業利益	946	28	975	664	310

(3) 前期(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去または 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	67,764	6,852	74,616	-	74,616
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	1,247	-	1,247	1,247	-
計	69,011	6,852	75,864	1,247	74,616
営業費用	64,185	6,774	70,959	1,446	72,406
営業利益	4,826	77	4,904	2,693	2,210

(注) 1. それぞれの国または地域における売上高は、全セグメントの売上高の合計の10%未満であるため「その他」で表示しています。

2. 「消去または全社」に含めた金額および主な内容は、「事業の種類別セグメント情報」の「注3.」と同一です。

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前期
海外売上高	4,798	5,276	19,524
連結売上高	15,743	18,525	74,616
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.5	28.5	26.2

(注) 1. 本邦以外のそれぞれの国または地域における売上高は、すべて連結売上高の10%未満であるため地域別の区分表示をしていません。

2. 海外売上高は、提出会社および本邦に所在する連結子会社の輸出高ならびに本邦以外の国に所在する連結子会社の売上高の合計額(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)です。

(終)